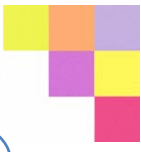




令和元年10月29日
横浜市経済局ライフイノベーション推進課
(公財)木原記念横浜生命科学振興財団



2019年度LIP.横浜トライアル助成金活用で製品化

世界初!

代表的な心臓病の異常心音を網羅 医学生や研修医がセルフ学習できる聴診アプリを開発

横浜市では、健康・医療分野のイノベーションを持続的に創出する産学官金のネットワークである「横浜ライフイノベーションプラットフォーム (LIP. 横浜)」を推進しています。

このたび、聴診（聴診器による診断）の研究・教育・臨床の事業を展開する株式会社テレメディカ（青葉区）が、「LIP. 横浜」の取組の一つである「2019年度LIP.横浜トライアル助成金」を活用することにより、いつでもどこでもセルフ学習できる世界初の心臓病聴診アプリの開発に至りました。

<開発した製品の特徴>

○いつでもどこでも聴診トレーニングを行うことが可能

大学医学部などの医学教育施設においては、聴診教育にシミュレータが用いられていますが、学生がいつでもシミュレータを利用できる環境ではありません。このアプリを使えば、実際の患者とほとんど変わらない音で、シミュレータが無い場所でも聴診トレーニングを行うことができます。

○部位と音の関係を学べるアプリ

聴診は、「聴こえる部位」と「音」の関係を理解することが鑑別診断に重要です。本アプリのような「部位と音の関係を学べるアプリ」は世界のどこにも知られていません。

○心臓疾患を鑑別することが可能になります

アプリに搭載された23症例をマスターすることで、弁膜症など、近年増加している高齢化にともなう重大な心臓疾患を、聴診だけで鑑別することも可能になります。

<製品の評価・展望>

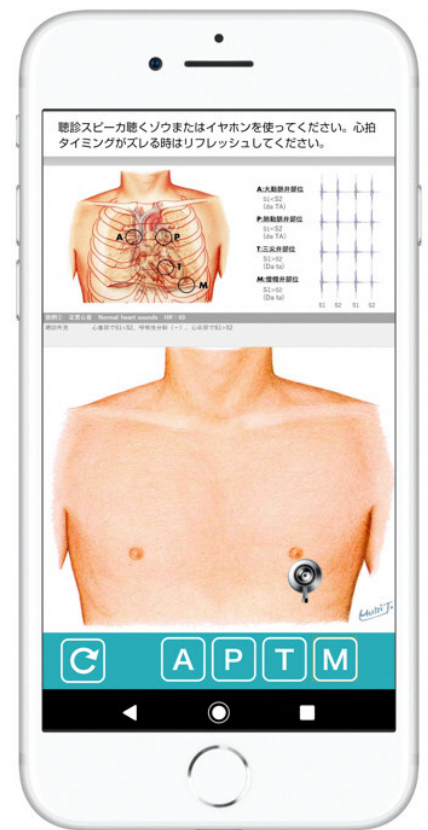
アプリ画面(イメージ) →

○高い完成度

本アプリは、心臓病患者シミュレータの開発者として世界的に有名な高階経和医師（公益財団法人臨床心臓病学教育研究会 理事長）の監修を受けており、同医師も完成度の高さを評価しています。

○幅広い医療従事者への普及が見込まれます

「聴診」は医師に限らず、看護師、救急救命士、理学療法士あるいは薬剤師にもその実践が求められています。多職種が連携して医療を行う「在宅医療」が広がりを見せる中、幅広い医療従事者への普及が見込まれます。



裏面あり

株式会社テレメディカ — For patient's gratification —

代表取締役 藤木 清志（薬剤師、MBA）

2012年 3月 創業

2016年 11月 KSP ビジネスイノベーションスクール 最優秀賞

2018年 4月 中小企業優秀新技術・新製品賞 優良賞

2018年 10月 日本eラーニング大賞 EdTech 特別部門賞

株式会社テレメディカは、2012年の創業以来横浜市に拠点を置き、ICTやAIを活用した医学教育事業を行っています。これまで、心臓や肺の異常音を忠実に再現する音源開発や、聴診器をあてて聴く聴診専用スピーカを開発し、多くの医学部、臨床研修病院で採用されるとともに、看護師教育にも拡大しています。このような製品は世界的にも類がなく、生体音の再現性が極めてヒトに近いことが評価されています。また、2020年1月にはグローバル市場に参入する準備を整えています。

(株)テレメディカ HP <http://telemedica.co.jp/>

<「LIP.横浜トライアル助成金」の概要>

「LIP.横浜トライアル助成金」は、経済の活性化や高齢社会の課題解決、市民の健康増進につながるライフイノベーションの推進を目的とし、革新的な医薬品・医療機器等の実用化に向けて、市内の大学、研究機関及び企業等により実施される産学連携事業の創出及び推進に向けた研究開発事業を支援するものです。助成金の募集、申請受付、審査及び交付については、(公財)木原記念横浜生命科学振興財団が行っています。

○対象者

横浜市内に立地する中小企業、大学等、研究機関、病院等、NPO法人など

○対象事業

健康・医療分野の基礎研究成果や臨床ニーズ等の実用化に向けた産学連携事業の推進につながる取組のうち、次のいずれかの事業

- ・ 研究成果やアイデアなどを具体化する部品・製品・ソフトウェアの開発や試作品の開発
- ・ 研究成果やアイデアに基づく仮説を検証し、次の研究ステップに進むために必要となるデータ等の取得

○助成率・助成限度額

助成率	1申請あたりの助成限度額
対象経費の10/10以内	100万円

○助成対象期間

交付決定日から令和2年2月29日（土）まで

○2019年度 交付対象件数

一次募集：12件（令和元年7月19日記者発表）

二次募集：8件（令和元年9月4日記者発表）

合計：20件（今年度の募集終了）

お問合せ先

（「LIP.横浜」について）経済局ライフイノベーション推進課長 中野 浩一郎 TEL：045-671-2574

（助成事業について）公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団事務局長 菅原 真一郎 TEL：045-502-4810

※本件は、経済記者クラブにも同時発表しています。